

<横浜版脱炭素化モデル事業評価基準>

基本的な視点	評価の項目	評価の視点	配点	
事業内容（事業スキーム） の評価	提案力（全体コンセプト）	本事業の趣旨を理解し、脱炭素化の取組と地域課題の解決や賑わいづくりといったまちづくりを一体的に推進する、優れた提案がなされているか	25	60
	脱炭素化の推進力	脱炭素化の取組について、本市の戦略を踏まえた、効率的かつ優れた提案がなされているか	10	
	実現性	事業内容について、実現可能な計画となっており、かつ、創意工夫がなされた提案となっているか	20	
	普及（発展）性	事業の規模・内容等の拡大が将来的に見込めるものであり、ロールモデルとして、他の地域への展開が期待できる提案となっているか	5	
運営能力の評価	遂行能力（人的面）	構成事業者における事業実施能力の担保性が確保できている提案となっているか。	15	30
	遂行能力（資金面）	安定的かつ継続的に課題解決ができるような収支計画となっているか。	15	
実施体制の評価	連携力	業務実施体制や構成事業者における構成員及び企業等の連携・協力等のあり方等について、具体的かつ効果的な提案がなされているか	5	10
	持続（継続）性	事業期間終了後においても、引き続き、持続可能な事業展開を実施していくことが期待できるか	5	
合 計			100	